

思いやり通信

実家庭配付



仙台市立黒松小学校

令和3年4月19日

第1号

思いやり通信の発行にあたって

黒松小学校では、「いじめを生まない学校」「安心・安全・楽しい学校」を目指し、保護者の皆様と情報を共有しながら取組を進めていくため、今年度も「思いやり通信」を発行します。「思いやり通信」では、いじめ防止に向けた学校での取組はもちろん、学校生活の中で見られる子供たちの心の成長や活躍の様子を紹介していきます。保護者の皆様には、ぜひ目を通していただき、お子様と学校生活について話し合うきっかけの一つにいただければと思います。



いじめとは？

新年度ということで、改めて「いじめ」についての定義を確認したいと思います。

文部科学省の「いじめ防止対策推進法」によると

「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」

と定義されています。すなわち、相手児童からされたことで、苦痛と感じた行為は、すべて「いじめ」となります。相手児童から受ける行為が同じものであっても、苦痛と感じるか感じないかは、受け手の児童の感じ方によるということなのです。そういったことから考えると、児童同士の人間関係が「感じ方」を大きく左右すると考えられます。お互いに好ましく思っている関係では、気にしないことでも、「嫌だ」「苦手だ」と思っている同士では、苦痛（いじめ）と感じてしまうことがあるということです。だからこそ、普段の学級での人間関係づくりが重要になってくるのだと思います。

また、好き嫌いで相手児童の行為をはかるのではなく、公平に判断できる心の豊かさを育てる必要があると考えます。今年度も黒松小学校では、いじめを生まない環境づくりという観点から、特に児童同士の人間関係づくりに重点を置いて学級づくりをしていく所存です。保護者の皆様におかれましても、以上の点においてご理解、ご協力いただけますよう、よろしく願いいたします。



入学式で静かに校長先生の話聞く新入学児童の様子

担当自己紹介 こんの まさ とし 紺野正敏 です

今年度いじめ防止対策を担当いたします紺野正敏と申します。仙台生まれの仙台育ちですが、まだ青年だった29年前はケニアに住んでいました。子供たちからは「じゃんけん先生」と呼ばれています。子供たちが元気で明るく学校生活を楽しめるように、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

何かご心配なことがございましたらお気軽にご連絡ください。